

事業開始前



2014 年 3 月 4 日、在マラウイ日本国大使館にて、事業第 2 フェーズにおける署名式が行われた。

ヒワ保健副大臣出席のもと、西岡駐マラウイ日本国大使と WVI プロジェクト・マネージャーの薮崎が贈与契約書に署名をし、2014 年 3 月 11 日に、第 2 フェーズを開始した。

事業開始



2014 年 4 月 8 -9 日、3 カ所のヘルスセンターで、各建設業者に現場の引き渡しを行った。

写真左上：参加者の県知事、県保健局職員、コミュニティの代表者に対して、プロジェクト・マネージャーが 2 年次事業期間中の継続的な協力を求め、県政府は自らの役割を確認した。(クーイ)

写真右上：プロジェクト・マネージャーが建築業者を紹介し、事業 2 年次に関する説明を行った。(ザンドウ)



プロジェクト・マネージャーが、医療スタッフに対して、2年次事業の説明、および、事業実施にあたっての注意事項の説明を行った。(ムンディンダ)



建設業者とプロジェクト・マネージャー、エンジニアが現場を確認。(ザンドゥ)

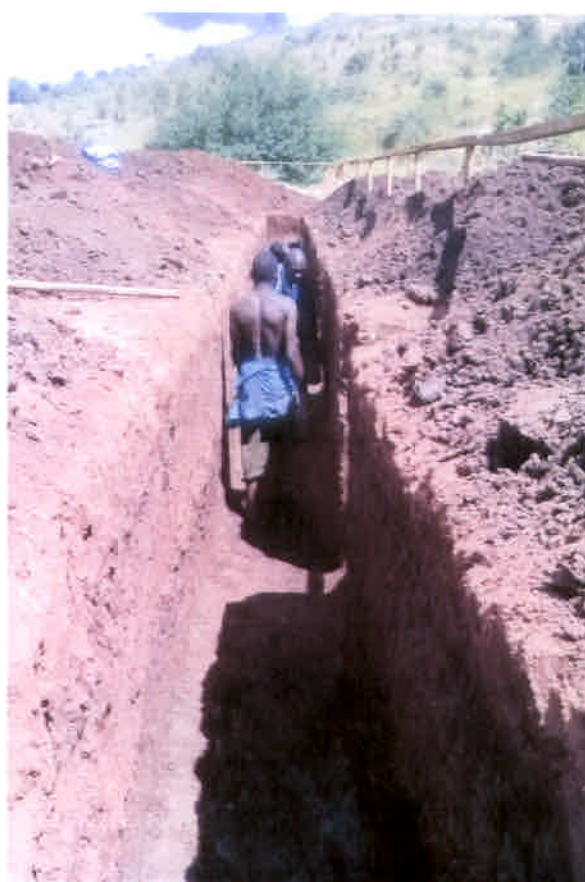
待機所の着工



待機所の位置決めのための縄張り。(クーイ)



掘削工事の様子。(ムンディンダ)



写真上：掘削工事をモニタリング。(ザンドゥ)



掘削作業終了後、コンクリート（セメント、砂、砂利）を流し込み、待機所の土台部分を作成。

（写真左：クーイ、右：ザンドゥ）



基礎工事：土台部分に流し込んだコンクリートを3～5日かけ乾かした後、地下外壁を作る。（クーイ）



基礎工事：地下外壁が完成後、床部分に水をまき、土をならす。（ムンディンダ）



基礎工事：床スラブ（床版）を作成。（クーイ）



基礎工事：床スラブに流し込んだコンクリートを7～10日かけ乾かす。（クーイ）



基礎工事と並行して外壁部分に用いるレンガ (Stabilized Soil Bricks) を作成する。(ムンディンダ)



エンジニアによる強度確認が行われたレンガを使用して外壁工事を行う。(ザンドゥ)



シャワー室となる部分を入念に確認するプロジェクトエンジニアと建設業者。(ザンドゥ)



外壁がおよそ1メートルの高さまで来たら、ドア枠を取り付ける。(クーイ)



ドア枠、窓枠の取り付け完了。
(ムンディンダ)

添付① 【事業内容説明写真】建設工事進捗



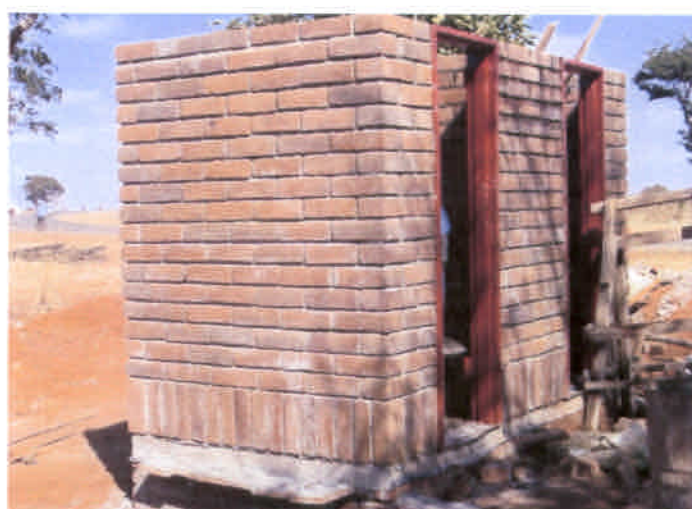
トイレ予定地の掘削作業を終え、水をまき土地を
ならす。(ザンドウ)



待機所と同様に、地下外壁を作成後、床スラブを完
成させる。(ザンドウ)



外壁工事の開始。(ムンディンダ)



ドア枠の取り付け完了。(クーイ)

水道設備の着工



クーイ（写真左）、ムンディンダ（写真中央・右）ヘルスセンターそれぞれで、水源が特定された位置にて井戸の掘削工事を行った。



写真左：1メートルごとに地層のサンプルを取り、水のある地層が確定されるまで掘り進める。（クーイ）

写真右：水が出てきた後4-8時間かけ、砂や砂利が混じらなくなるまで掘り続ける。（ムンディンダ）



写真上：井戸の深さを特定し、掘削作業完了。（ムンディンダ）



写真左：井戸、水タンク、医療施設をつなぐ配水管の位置の確定。（クーイ）